様式第６号（第７条、第１１条、第１４条関係）

**地区防災計画を**

**策定している場合**

（表）

自主防災組織運営補助金交付申請書兼防災訓練計画等届出書

　　令和　年　　月　　日

　（宛先）さいたま市長

自主防災組織名

氏　　名

代表者（会長）住　　所

　　　　　　　電話番号 　 （　　　）

１　運営補助金交付申請

　　次のとおり、令和５年度自主防災組織運営補助金の交付申請をします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　補助内容及び積算の基礎 | {２０，０００円＋１０円×（ ）世帯数}×（　 　 ）月／１２月＝ | ①（ 　）円 |
| ２　補助金交付申請額 | ①の額の１円未満を切り捨てて記入　 　　　②（ 　）円 |
| ３　交付を受ける方法 | 概算払（事業完了前に振込み）　・　精算払（事業完了後に振込み）※交付の方法を○で囲んでください。ただし、特段の理由がない限り、原則は精算払いによるものとします。 |

　　自主防災組織の各種補助金を下記の口座へ振り込んでください｡

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　銀 行 ･ 信用金庫 ・ 農 協 | ﾌ ﾘ ｶﾞ ﾅ |  |
| 口座名義人 |  |
| 本　店 ・ 支　店 ・出張所 | 種目 | １ 普通　２ 当座 | 口座番号 |  |

　備考　通帳のコピー（口座番号、フリガナ名が記載されている部分）を必ず添付してください｡

２　防災訓練計画等届出

|  |  |
| --- | --- |
| １　防災訓練補助金交付申請予定 | ①　あり　防災訓練（１０，０００円）②　あり　避難行動要支援者名簿の活用（１０，０００円）③　あり　地区防災計画に基づくもの（１０，０００円）④　なし |
| ２　防災訓練実施計画 | 実施予定日　 令和 年 月（　　日） |

　備考

１　防災訓練補助金交付申請の予定があり、

⑴「自主防災組織が参加した避難所運営訓練」、「市が企画し、自主防災組織が企画から参加し、

実施した市・区防災訓練」又は「自主防災組織が企画し、消防署所に届け出た消火訓練、避難訓練、

　　 通報訓練若しくは救護救助訓練若しくはこれらを組み合わせた訓練」を実施する場合には①に〇を

記入してください。

 ⑵「自主防災組織が企画した訓練であって、避難行動要支援者名簿を活用した訓練」を実施する場合

 には②に〇を記入してください。

⑶「自主防災組織が企画した訓練であって、地区防災計画に基づく訓練」を実施する場合には③に

〇を記入してください。

⑷　訓練を実施しない場合には④に○を記入してください。

２　①、②及び③の○の記入は重複を可としており、申請上限額は３０，０００円です。

３　この届出が無い場合、防災訓練を実施した場合であっても補助金を交付できません。

（裏）

自主防災組織名

３　育成補助金届出

|  |  |
| --- | --- |
| 育成補助金交付申請予定 | ⑴　あり　　　　　　　　　　　 ⑵　なし |

　備考

　　１　育成補助金交付申請の予定がある場合には⑴に、ない場合には⑵に○を記入してください。

　　２　この届出が無い場合、資機材購入事業及び水質検査事業を実施した場合であっても補助金を交付できませんので、御注意ください。

４　さいたま市暴力団排除条例に基づく誓約及び同意欄

　（チェック）

　　□　暴力団員ではありません。

　　□　暴力団の利益になる団体ではありません。

　　□　さいたま市自主防災組織補助金交付要綱第５条第２項各号のいずれかに該当するかどうかを警察に照会するため、役員名簿（役員の氏名、性別及び生年月日の一覧表）の提出を求められたときは、役員全員の同意を得た上で、速やかに名簿を提出します。

　　□　さいたま市自主防災組織補助金交付要綱第５条第２項各号のいずれかに該当するときは、補助金の交付決定の取消し等の一切の措置を受けることについて、異議ありません。

 自主防災組織名

 代表者署名（自署）